



学童の支援は・・・



子育て支援は・・・



行政無線は・・・



団体のネットワークづくりは

11月24日に女性懇談会が阿木コミュニティセンターで開催されました。昨年から阿木地区と合同での開催となっています。出席者は上記のみなさんです。前回まで各地区から区長さんに推薦していただいた方に参加していただいていたのですが、今回は各種団体で活躍していただいている方に参加をお願いしました。坂本から13名、阿木から19名の方が参加され、直接、大山市長と意見交換をしました。午前10時から12時までの2時間で挨拶もあり、阿木の人の発言もあり、市長のまとめもあるので実際の意見交換の時間は大変短いものになってしまいましたが、少しでも参加者のみなさんの思いが市長に伝わり、受け止めていただければと思います。要望等は、関係課に連絡され、進捗管理されますので、聞きっぱなしにはなりませんのでご安心ください。坂本からは中嶋洋之区長会長、可知忠勝副会長、市議を代表して黒田ところ市議会議員、坂巻和良坂本コミセン所長も同席しています。ワゴン車2台に乗り合わせて行きましたが、帰りの車中の話のほうが大変盛り上がり、みなさんすっかりお友達になった様子で、これから各所属してみえる団体間の交流やネットワークづくりが進み、仲間づくりの大きな輪ができるような予感を感じながら運転してきた次第です。

耕作放棄地の解消を目指して！

11月21日に「農地イキイキ再生週間」の取り組みとして、農地・水・環境保全向上対策事業により第14区のみなさんで組織している「れんげの花咲く自然環境保全推進協議会」（赤尾喜作代表）の役員のみなさんが、休耕田の草刈りや排水路の改修を実施しました。耕作放棄地の増加は、病害虫の温床や有害鳥獣の隠れ場所となり、近隣の農作物への被害を及ぼすなど、地域農業に悪影響を与えています。また、農地の多面的機能の維持・増進も困難になるなど、その解消と発生防止は重要課題です。農業委員さんも11月に耕作放棄地についての農地パトロールを実施しています。視点を変えれば、坂本の豊かで美しい自然を守っていくことが、子どもたちの情緒と感性を育む大切な事柄であると思います。



お疲れ様でした！

女性懇談会に出席されたみなさん

池戸 和子さん【福祉協力員】
松井 常子さん【健康推進員】
土屋 厚子さん【女性防火クラブ】
鈴木ひで子さん【交通安全婦人】
夏目満喜子さん【食改第1分会】
戸村ふみよさん【食改第2分会】
矢野干花代さん【坂本学童】
久米美也子さん【青空学童】
小川紀代子さん【民児協】
林 精子さん【主任児童委員】
鈴木 啓子さん【老人クラブ】
滝川 啓子さん【命のあさがおの会】
大山 文枝さん【ふれあいなかつがわ】

参加者のみなさん お疲れ様でした

地域版広報

さかもと

平成23年1月1日号
坂本コミュニティセンター
坂本公民館
TEL 68-2001
FAX 78-0002

坂本の人口	12,857人(男:6,345人 女:6,512人)	世帯数4,430	【平成22年11月末現在】
	12,832人(男:6,336人 女:6,496人)	世帯数4,414	【平成22年10月末現在】

新年明けましておめでとうございます！

私たちのふるさと 坂本の未来予想図は？

新年あけましておめでとうございます。

謹んで坂本区民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、私も昨年4月に区長会長を仰せつかり、微力ながらも、私たちの暮らす「ふるさと坂本」が区民の皆様にとって、安全で安心して、住みやすく、そして誇りを持って暮らしていけるように、区長会の先頭に立って全力で邁進してまいりました。おかげさまで、坂本地区の事業も順調に進捗してきております。これもひとえに、歴代の市議会議員さん、区長さん、組長さん、関係者の皆様、そして何より坂本区民の皆様のお力添えの賜物と心より厚くお礼申しあげます。



今年2月には合併7年目を迎えます。今回の合併による新市建設計画の理念は「多様性の中の統一」でした。現在、各コミセン管内、各総合事務所管内でそれぞれの地域の特徴を生かした、まちづくりビジョンが策定されています。坂本地区でも昨年のアンケート調査等を参考に坂本地域まちづくりビジョン策定委員会が坂本地域まちづくり推進協議会にビジョンの答申をするべく、策定作業も佳境に入っています。坂本の「未来予想図」が素晴らしいものになるように期待しています。

ところで、昨年はNHK大河ドラマの影響で空前の「坂本龍馬」ブームでした。苗字が「坂本」で私たちが住んでいる地区も「坂本」なので、何か親しみを感じるところがあります。松下電器工業の創業者である松下幸之助さんが、「素直な心になるために」という本の中で、坂本龍馬を次のように評しています。「坂本龍馬は傑物であったと言われますが、結局彼は当時としては非常に素直な心の持主であったのではないのでしょうか。素直な心の持ち主であったがために、常に世の流れの先を見越して、次々と新しい考え方を生み出し、より望ましい生き方をとることもできたのではないかと思います。もちろんそのためには、自分一人の考えでなく、広く衆知を求め、これを生かすということが肝要でしょうが、素直な心になれば、そういう衆知もおのずと集まってくるのではないかと思います。素直な心というものは、お互い人間の共同生活の日に新たな進歩向上をもたらすために、きわめて重要で大切な心の持ち方ではないかと思います。」

少し長い引用になりましたが、というのは、坂本地区の「未来予想図」＝まちづくりビジョンが完成しても、それを実践していく主体である私たち坂本に住む人間が坂本龍馬のような「素直な心」を持っていなければ、それは「絵にかいた餅」になってしまうということが明らかであるからです。お互い人間が自らの願いを実現するためには、それを実現するにふさわしい考え方、態度、行動をあらわしてゆくことが肝要だと思いますが、その根底をなすものが、この「素直な心」ではないかと思うのです。ぜひ、まちづくりビジョンが策定されたあかつきには、区民の皆様の「素直な心」によるご理解とご協力をお願いし、希望に満ちた坂本の「未来予想図」が描けるようお願い申し上げます。おわりになりましたが、坂本区民の皆様にとって本年が輝かしい年になりますようお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。 平成23年1月元日 坂本地区区長会 会長 中嶋 洋之

**私たちのまちの民生委員さん 頼りにしてます！
地域のみなさんも応援してあげてくださいね！**



地域福祉の推進役 民生委員さんが改選されました！

民生委員さんは支援を必要としている住民の身近な相談相手です。全国で約23万人の方が活動しています。昨年12月に3年に1度の改選があり、新しい民生委員さんが厚生労働大臣から委嘱されました。坂本地区は民生委員さんが25名、主任児童委員さんが2名の市内でも東地区と並んで1番の大所帯です。配置人数は、国の基準があり、人口10万未満の市の場合、一人の民生委員さんが受け持つ世帯数は120～280世帯になります。また、児童委員も兼務しますが、そのうち児童福祉にかかわることを専門的に担当する主任児童委員さんは定数が39人以下の民生委員児童委員協議会では2名の定数となっています。お二人で坂本全域を担当することになりますので、関係者のみなさんのご協力をお願いします。民生委員さんも大きな区では二人で担当したり、逆に一人で複数の区を担当する方も多くみえます。自分の居住区以外はなかなかわからないものです。区長さん、組長さんのご協力をお願いします。

坂本地区では、12月3日に坂本コミュニティセンターで坂本地区民生委員児童委員協議会の結成会議が開催されました。新任の方が14名、再任の方が13名です。役員は次のとおり。（敬称略）

会長：小池 年久 副会長：小川紀代子、丹羽 修二、会計：長谷川節子、監事：勝 法義、勝 博

現在の社会では、福祉サービスが進展していますが、それにより制度が複雑になっていて、受けたいサービスを選択することが難しくなっています。民生委員のみなさんには、そういうときの福祉サービスの利用の相談、案内役としての役割が重要となってきています。そして、高齢者、障がい者、児童の支援はもちろん、生活保護世帯の指導、地域社会の健全育成など活動は多岐にわたり、高齢化が進む中、独居高齢者宅を中心とした友愛訪問、ふれあいサロンや食事サービスなどの要としての活躍、地域福祉の推進役としてなくてはならない存在となっています。大変御苦勞様ですが、応援します、きっと応援してくれる人がいます。だって、自分たちの地域のことですから。民生委員さんが笑顔で活動できるように応援してあげてくださいね。

▼民生委員さんのお名前と担当地区については別途お知らせする予定です。

はなの木会老人クラブ（小木曾光春会長）では、11月と12月の2回にわたって、絵てがみ教室を開催しました。地区内に住んでいる「さかもと絵てがみの会」の丸山伸子先生をお招きして、絵てがみのコツを伝授していただき、とても素人が描いたとは思えない作品が出来上がりました。年賀状として出される方もいるとのこと。絵てがみの年賀状が届いたら素敵ですね。さかもと絵てがみの会は公民館でサークル活動をしています。あなたも絵てがみを描いてみませんか？




届きましたか？絵てがみの年賀状は！

お知らせ

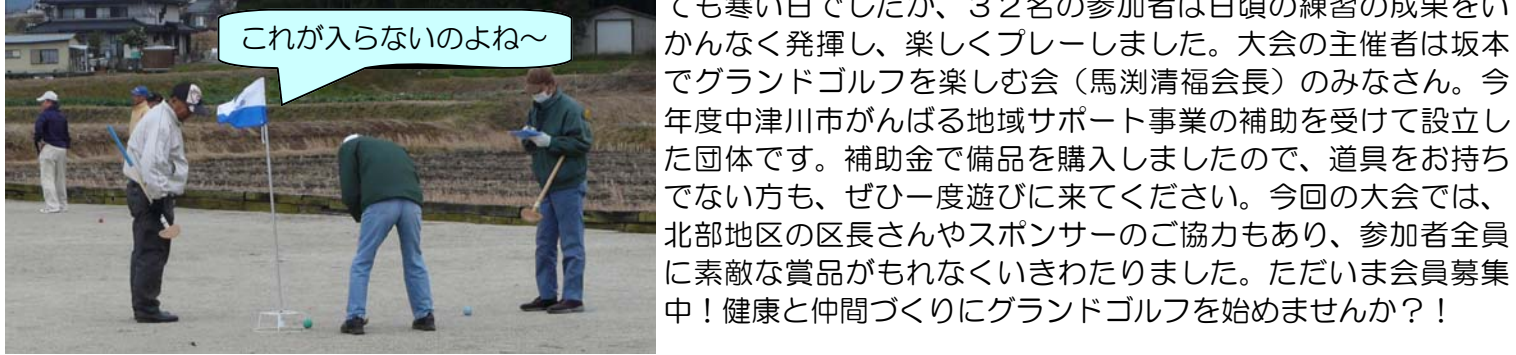
コミセンリサイクルボックス

リサイクルボックスに
持ち込み可能な資源
・新聞紙・ダンボール・雑誌
・トレイ
・発泡スチロール
・雑紙（紙袋かレジ袋に入れてください）
※布類は持ち込まないでください。
※資源ごみなどは指定日に持ち込んでください。
午前8時30分～午後5時15分まで

1月	行事名	会場等
4日（火）	市役所・コミセン通常業務開始	
5日（水）	消防出初式	
9日（日）	中津川市成人式	ふれあいセンター
13日（木）	資源ごみの日：千旦林	
17日（金）	乳幼児なんでも相談	麦の穂学園
19日（水）	資源ごみの日：茄子川	
25日（火）	坂本地区区長会	坂本コミセン
27日（木）	燃えないごみの日：千旦林	
30日（日）	小学校資源回収	
31日（月）	燃えないごみの日：茄子川	

**第1回坂本でグランドゴルフを楽しむ会設立記念大会
グランドゴルフもやみつきになっちゃいますよ！**

12月9日に北部グランド及びゲートボール場で第1回坂本でグランドゴルフを楽しむ会設立記念大会が開催されました。雪が降るかどうかと思われるようなとても寒い日でしたが、32名の参加者は日頃の練習の成果をいかんなく発揮し、楽しくプレーしました。大会の主催者は坂本でグランドゴルフを楽しむ会（馬淵清福会長）のみなさん。今年度中津川市ががんばる地域サポート事業の補助を受けて設立した団体です。補助金で備品を購入しましたので、道具をお持ちでない方も、ぜひ一度遊びに来てください。今回の大会では、北部地区の区長さんやスポンサーのご協力もあり、参加者全員に素敵な賞品がもれなくいきわたりました。ただいま会員募集中！健康と仲間づくりにグランドゴルフを始めませんか？



**青少年健全育成推進強調月間
イベント参加ありがとうございました！**

11月の全国青少年健全育成推進強調月間に合わせ、市民会議坂本支部（幸協康行支部長）の取り組みにご参加いただいた多くの区民のみなさん、また推進員・補導員のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

